

関 係 年 表

年	美 唄 史	日本史・世界史
1926（大正 15・昭元）	沼貝町が美唄町と改称される（6 月） 人口 32,240 人（12 月）	大正天皇没（12 月）昭和天皇即位
1927（昭 2）	三菱美唄鉱で美唄初の朝鮮人労働者の争議が発生（2 月） 人口 32,288 人（12 月）	金融恐慌おこり銀行の休業続出（3 月） 第 1 次山東出兵（5 月蒋介石、国民革命軍による北伐を開始）
1928（昭 3）	三井鉱山が日石光珠炭鉱を買収し、三井美唄鉱業所誕生（8 月） 人口 33,447 人（12 月）	第 9 回オリンピック・アムステルダム大会で織田幹夫ら初めて入賞 第 2 次山東出兵・第 3 次山東出兵 満州某重大事件（張作霖爆死事件）おこる（6 月）
1929（昭 4）	沼貝記念碑竣工（8 月） 峰延で第 7 師団秋季機動演習の観兵式举行（10 月） 人口 33,447 人（12 月）	山東撤兵（5 月） ニューヨーク株式大暴落（10 月） 世界恐慌始まる
1930（昭 5）	在郷軍人会三井美唄鉱業所分会設立 人口 37,263 人（12 月）	ロンドン海軍軍縮会議（補助艦制限）に日本参加（3 月）
1931（昭和 6）	冷害により大凶作 人口 32,939 人（12 月）	満州事変おこる（9 月関東軍の鉄道爆破による柳条湖事件をきっかけに戦争開始）
1932（昭 7）	在郷軍人会三菱美唄鉱業所分会設立 石狩川、美唄川反乱による大水害 人口 33,418 人（12 月）	上海事変おこる（1 月 上海で日中軍衝突） 満州国建国宣言（3 月） 5・15 事件（5 月 犬養毅が青年将校に暗殺される）
1933（昭和 8）	人口 33,183 人（10 月）	独、ヒトラー内閣成立（1 月） 日本、国際連盟を脱退（3 月） 米穀統制法交付（3 月）

年	美 唄 史	日本史・世界史
1934 (昭 9)	冷害により凶作 人口 33,768 人 (10 月)	独、ヒトラー総統に就任 (8 月) 日本、ワシントン海軍軍縮条約破棄を通告 (12 月)
1935 (昭 10)	青年学校発足 (8 月) 人口 37,149 人 (10 月)	全国に青年学校開設 (青年に軍事教練を課す) 満州移民始まる
1936 (昭 11)	札幌での陸軍特別大演習関係の集合に美唄から 1,142 名が参加 (8 月) 峰延で陸軍特別大演習 (10 月) これに備え、全町の井戸と便所の特別検査が行われる 人口 37,315 人 (10 月)	2・26 事件 (2 月 皇道派青年将校がクーデターをおこし失敗) 日独防共協定成立 (11 月) メーデー禁止令
1937 (昭 12)	美唄銃後後援会結成 (9 月) 美唄大火 (372 戸消失 5 月) 人口 39,706 人 (10 月)	盧溝橋事件をきっかけに戦争開始 (日華事変 7 月) 日独伊防共協定成立 (11 月)
1938 (昭 13)	美唄市街地復興事業完成記念式典挙行 (10 月) 美唄町国防婦人会連合会結成 (11 月) 人口 43,215 人 (10 月)	軍需工業動員法施行 (1 月) 国家総動員法施行 (5 月) 石炭配給規則実施
1939 (昭 14)	美唄銃後後援会が美唄町銃後奉公会と改称 (4 月) 朝鮮人労働者が三菱美唄に第 1 陣として 138 人 (10 月)、11 月には三井美唄鉱に 200 人が移入され、12 月には約 900 人となる 美唄遺族会発足 (10 月) 人口 46,797 人 (10 月)	賃金統制令公布 (3 月) 独軍、ポーランド侵入、第 2 次世界大戦始まる (4 月) 米穀配給統制法公布 (5 月) ノモンハン事件 (5 月 日ソ両軍の衝突) 国民徴用令公布 (7 月) 独ソ不可侵条約締結 (8 月) 価格統制令公布 (10 月)

年	美 唄 史	日本史・世界史
1940 (昭 15)	美唄町開基 50 年紀元 2600 年記念式典 (10 月) 在郷軍人会日東分会設立 人口 54,122 人	年金政府樹立 (3 月 日本傀儡政府) 日本軍北部仏印進駐 (9 月) 日独伊三号同盟設立 (9 月) 大政翼賛会発足 (10 月 一党独裁体制の確立) 大日本産業報国会結成 (11 月 すべての労働組合を解散し、全労働者が大政翼賛会傘下に組織される) 皇紀 2600 年記念式典
1941 (昭 16 年)	町内組織として隣組編成ができ、統制組織となる (1 月) 三菱美唄鉱でガス爆発、死者、行方不明者 177 名 (3 月) 小学校が国民学校と改称される (4 月) 美唄町少年団結成 (4 月) 人口 57,190 人	陸軍省、戦陣訓を発表 (1 月) 日本軍南部仏印進駐 (7 月) 東条英機内閣成立 (10 月) 生活必需物資統制令 国民学校令公布 (義務教育の 8 年制) ゾルゲ事件 日本軍ハワイ真珠湾攻撃、マレー半島上陸。太平洋戦争始まる (12 月)
1942 (昭 17)	三井、三菱両鉱に勤労報国隊が入山する (5 月) 峰延地区に旭川師団の援農特別部隊が 1 週間援農作業をする (10 月) 人口 61,997 人 (10 月)	シンガポール陥落占領 (2 月) ミッドウエー海戦 (6 月 海軍再起不能となる。) 米軍ガダルカナル島上陸 (8 月) 衣料品点数切符制実施 食糧管理法公布
1943 (昭 18)	美唄町として軍用機「美唄町号」が町民の献金により献納される 人口 65,481 人 (10 月) 美唄町号	ガダルカナル島の日本軍撤退 (2 月) アッツ島で日本軍全滅 (5 月) イタリア無条件降伏 (9 月) カイロ会議 (11 月 チャーチル (英)、ルーズベルト (米)、蒋介石 (華) が戦後の日本処理を討議) 学徒出陣始まる 徴兵年齢 1 年引き下げ 19 歳となる (12 月)

年	美 唄 史	日本史・世界史
1944 (昭 19)	三菱美唄鉱でガス爆発。死者 109 名 (5 月) 三井美唄鉱で徴用生美唄工業学校 3 年生桜井謹司が重傷を負い死亡する (6 月) 20 年 1 月にかけて 1250 人の中国人が美唄の大手 2 鉱に労働者として連行される (7 月) このころから国民学校の児童も戦争協力体制に参加するようになる 人口 63,944 人 (2 月)	決戦非常措置要項決定 (学童給食、空地利用、疎開) サイパン陥落 (7 月) 東条内閣倒れる (7 月) 連合軍ノルマンディー上陸 (6 月) アメリカ軍がパリ開放 (8 月) 神風特攻隊発出撃 (10 月) 学徒勤労令、女子挺身隊勤労令
1945 (昭 20)	三菱美唄炭鉱滝ノ沢坑でガス爆発 9 人死亡 緒 (2 月) ニシン場行きの緊急動員の打合せ会を開催 (4 月) 美唄町国民義勇隊結成 (5 月) 美唄国民学校の学校日誌に初めて警戒警報発令の記録がある (6 月) 函館俘虜収容所 (本所) を三井美唄鉱に設置 (396 人 6 月) 神奈川県集団帰農者到着 (8 月) 連合軍捕虜 396 人の帰国開始 (9 月) 鉄工中国人 314 人が帰国 (10 月) 大量退山をもって美唄からの朝鮮人労働者の帰団帰国完了 (11 月) 三井美唄鉱の中国人 434 人が帰国 (11 月) 各炭鉱労働組合創立 (11 月) 人口 61,467 人 (4 月)	ヤルタ会談 (2 月 ルーズベルト (米)、チャーチル (英)、スターリン (ソ) が会談。ドイツの占領管理、ソ連の対日宣戦の密約をした) 夜間大空襲により東京廃墟となる (3 月) 米軍沖縄に上陸 (4 月) 国民学校初等科以外の全学校授業を 1 年間停止発表 (決戦非常措置) ドイツ無条件降伏 (5 月) 連合軍ポツダム宣言発表 (7 月) するが、日本政府黙殺。 広島 (8.6)、長崎 (8.9) に原爆投下 ポツダム宣言受諾。無条件降伏 (8 月) G H Q (連合軍総司令部) 設置 (10 月) 国際連合成立 (10 月) 陸海軍解体 財閥解体指令 (11 月) 第 1 次農地改革 (12 月) 新選挙法公布 (12 月) 労働組合法公布 (12 月)
1946 (昭 21)	美唄国民学校で新憲法発布祝賀会を開催 (11 月) 人口 72,222 人 (10 月)	天皇の人間宣言 (1 月) 総選挙 (4 月 39 人の婦人代議士当選) 極東軍事裁判の開始 (5 月) 吉田茂内閣成立 (5 月) 日本国憲法公布 (11 月)